

『安全な町づくり』

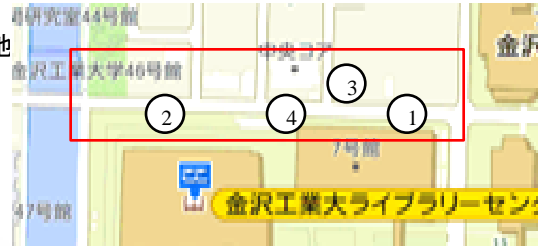
～安全な登下校を実現するには～

〈設計趣旨〉

交通整備の不備により、学生の登下校が脅かされている。
これに対応して道路計画を再検討しようと考えた。

〈計画地〉

□ ……北校地
裏の路地



〈計画地の現状〉



道路幅:4m



隠れたカーブミラー



交差点・駐車場



夜間の道路状況

〈問題点及び改善条件〉

- | | | |
|-------------|---|-----------|
| ①交差点部での視界不良 | ⇒ | 見通しの改善 |
| ②夜間の視界不良 | ⇒ | 明るさの改善 |
| ③車両のすれ違いが危険 | ⇒ | 道路の改善 |
| ④交通量が多い | ⇒ | 交通システムの改善 |

〈設計案〉

【断面図】



【鳥瞰図】



【歩車分離】



【入口・出口】

〈この設計案が及ぼす影響〉

- i 車道を上下に分けることにより、すれ違いの問題を改善した。(道路幅不足の改善)
- ii ライトをこまめにつけることで、夜間の視界不良を改善した。
- iii 車道を上下に分離することで、交差点部での問題を改善した。

金沢工業大学
2011年度 プロジェクトデザインII
プロジェクトテーマ:安全な町づくり
～安全な登下校を実現するには～
クラス番号 :VA305
チーム番号 :2
チーム名 :チームAgain
チームメンバー名 : 清水陽介 土田広平
難波郁洋 翠勇人 藪下淳一
担当教員名 :中野 真